

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	まちづくりサポートプロジェクト 【事業費予算2,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 江南区をPRできるイベントやコミュニティの活性化、人口減少対策に向けた地域の取組みをサポートすることで、江南区のさらなる魅力発信および地域の課題解決につなげる。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内で実施するイベントへ参加し、江南区や区自治協議会のPRを図る。 ・公共交通に関する勉強会の実施
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>◎公共交通に関する勉強会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大江山地区で実施されたアンケート調査の結果等を活用して、現状の地域公共交通に関する課題について認識を深めた。 ・人口減少・少子超高齢化が進む一方で、現状では、車を運転できることを理由に公共交通の利用意識が低い傾向にあり、移動手段が限られている子どもや高齢者の生活交通の確保策が課題に挙げられた。 ・今後はバスだけでなく、タクシー(デマンド交通含む)や地域での助け合い、目的バスの有効活用など、地域に即した移動手段を構築する必要があるとの意見が挙げられた。 ・その他、江南区生活交通改善プランの見直しに向けて、江南区地域公共交通検討会議に部会員(3名)が出席するとともに、会議結果等を部会で共有し、議論に生かした。 <p>◎人口減少対策に向けた新たな支援制度の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域で実施されている人口減少対策に向けたワークショップで挙げられた地域課題等について、全てを事業化することは困難なことから、令和2年度特色ある区づくり予算の編成過程において、地域主体の取り組みを支援する新たな枠組みを提案・構築した。 <p>※「新潟ハーフマラソン2020」で自治協のブース設置し、江南区や自治協議会のPRを図る予定であったが、新型コロナウイルスの影響により大会が中止。事業実施に至らなかった。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【公共交通に関する勉強会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現状を知ることから始める必要があったため、区バス・住民バスをはじめとした様々な移動手段について、基本的なところから勉強会をスタートした。大江山地区の現状などを共有することで、現状の課題認識をより深めることができた。 ○地域に即した移動手段は様々であり、どのような手法があるのか、引き続き部会で勉強会を継続する。(有識者等による講演なども検討) ○令和2年度には、新たな移動手段の構築に向けて区内で実証実験も予定されていることから、その成果を部会でも共有し、各地域に生かせるよう認識を深める。 <p>【人口減少対策に向けた新たな支援制度】</p> <p>【新潟ハーフマラソンへの協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大会が中止となったため実施に至らなかったのは残念であったが、検討段階では、前年度の取り組みを踏まえ、よりランナーや来場者がブースに来てもらえるよう見直しを図る計画とした。 ○コミュニティ協議会や区自治協議会の認知度は、まだまだ低いことから、次年度もイベント等を活用した広報活動を継続する必要がある。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 災害発生時などにおいて、具体的にどのような備えが役に立つか、どのような対応が必要かを習得してもらうため、PR活動等を実施する。 また、子どもから大人まで「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけを作り、誰もが安心・安全に暮らせるまちを目指す。</p> <p>【概要】 ・パッククッキングパンフレットを活用した防災訓練での講習会や、防災グッズ等を配布 ・助け合い絵本の横展開と活用 ・地域の茶の間パンフレットの作成</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><パッククッキングの講習会、レシピパンフの作成・配布> 地域の防災イベントの場を借りて、被災した際の具体的な知識として「パッククッキング」を紹介し、併せてレシピ等の配布を行った。 ○開催日等：令和元年10月6日 ○参加人数：約400名(大江山合同訓練) ○内容等：パッククッキングによるごはん・親子丼の試食調理及びレシピ等の配布</p> <p><災害・防犯用グッズの作成・配布> 災害・防犯用グッズとしてLEDライトを作成し、来年度開催される地域での防災訓練などで配布する。</p> <p><助け合い絵本(紙芝居バージョン)の作成> 親子・家族のコミュニケーションの中から、子どもも大人も「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけのために、江南区親善大使を登場人物とした小学校低学年向けの紙芝居を製作した。 ○配布先：区内図書館、保育園、ひまわりクラブなど</p> <p><地域の茶の間パンフレットの作成> 自分の家の近くの茶の間はどこか、いつ開催しているのか、茶の間を立ち上げたいがどうすればよいか分かるパンフレットを江南区5地区ごとに作成した。 ○配布先：各地区ごとに全戸配布、支えあいの仕組みづくり会議など</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>《災害時に役立つ調理方法を紹介するパンフレットの作成や、防災グッズ等を配布》 ○実際に作ってもらい、食べてもらうことで、パッククッキングの周知が図れた。 ○レシピを配布することで、手軽に実践できることが伝わり、各家庭などで「作ってみたい」等の声をいただけた。 ○防災イベントの会場としたことで、関心の高い方が多く見受けられ、効率的にPRできた。</p> <p>《助け合い・支え合い絵本(紙芝居バージョン)の製作》 ○支えあいのしくみづくり会議や紙芝居読み聞かせのボランティアさんなどと意見交換を行うことができ、様々な視点を取り入れることができた。 ○江南区親善大使を登場人物とすることで、子どもにも親しみやすい内容となった。</p>
備考	・部会メンバーの地域や活動とリンクしてより良い事業となった。

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	子ども達の声を活かす地域”未来”プロジェクト 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 これまで小学校単位で開催してきた「子ども会議プロジェクト」で出された、子ども達の声を活かす方策を検討し、地域との協働を視野に事業化する。</p> <p>【概要】 「きれいなまちにしたい」「いろんな地域のひとと友達になりたい」という子どもの声から、「きれいなまちづくり運動」と「小学生フロアカーリング体験交流会」を実施。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>◎きれいなまちづくり運動(協力) 小学生と一緒に、地域を花できれいに飾る。子ども達と大人が協力して作業することにより、地域が花につつまれる喜びを共有し、地域への愛着心や環境保全意識の向上にもつなげる。平成27年度に区自治協議会(環境・教育部会)で実施した取り組みを、翌年度から地域が主体となり実施。今年度も共催の形をとり、協力して取り組んだ。 ○草花の植え方や花について学習したあと、プランターや花壇に花苗を植えた。参加者全員 で感想を話しながら昼食を兼ねた交流会。 ・日時: 令和元年6月15日(土) 10時~12時30分 ・会場: 亀田地区コミュニティセンター ・参加者: 132人(児童・保護者等108人、スタッフ24人)</p> <p>◎小学生フロアカーリング体験交流会 ○区内の小学生が一堂に集まり、フロアカーリングや昼食会を通じて交流を深めた。 ・日時: 令和元年12月14日(土)10:00~13:30 ・会場: 亀田市民会館 ・参加者: 78人(児童63人、スタッフ15人)</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>○環境・教育部会で始めたことが、地域が主体となって自治協-地域-学校が協力しあう事業としてつながったことで、地域の力を活かしたまちづくりの推進に貢献できた。</p> <p>○親子だけではなく、地域のひととも交流ができ、参加者からは好評であった。</p> <p>○小学生フロアカーリング体験交流会では、他地区の小学生同士が交流でき、友だちもできて楽しかったとの声が多くあがった。昨年度よりも開催時期を早め、会場を亀田市民会館としたことで、亀田地区の小学生の参加者が増え、全体の参加者も増加した。チームで協力する中で絆や交流が生まれ、良い取り組みであった。</p> <p>○送迎バスを用意したことで、多くの地域から参加者が集まり、よい交流となった。今年度の内容を踏まえて、次年度以降も継続していきたい。</p>
備考	